

## 平成30年度 丹後織物人材育成研修実施要領

- 1 目的 丹後地域の基幹産業である織物製造業及び関連工程に関わる人材の育成研修を行い、技術の向上、継承を図るとともに織物に関わる従事者を対象とした研修を実施し、産地の後継者育成を目指す。
- 2 主催 京都府織物・機械金属振興センター
- 3 開催期間 平成30年4月から平成31年2月
- 4 場 所 丹後・知恵のものづくりパーク  
京都府織物・機械金属振興センター  
(京都府京丹後市峰山町荒山225番地)
- 5 受入定員 1コース 5名程度(コースにより異なる)  
※最小催行人数2名
- 6 受講資格 丹後織物に関係のある企業に従事している者又はこれから織物業に従事しようと考えている者
- 7 研修内容 別紙、平成30年度 丹後織物人材育成研修コースのとおり
- 8 募集案内 各コース開講約1ヶ月前に、京都府織物・機械金属振興センターホームページ及びメルマガ等で募集
- 9 受講申込 各コースの募集案内に添付する申込書を、締め切り日までに京都府織物・機械金属振興センターあてに提出
- 10 研修費用 実費相当額
- 11 申込先 京都府織物・機械金属振興センター(担当者:増田)  
TEL (0772) 62-7402 FAX (0772) 62-5240  
E-mail a-masuda68@pref.kyoto.lg.jp

平成30年度 丹後織物人材育成研修コース

	コース名	講師	内容	回数	実施月												
					4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	織物基礎	京都府織物・機械金属振興センター職員	試験を交えながら、糸の扱い方や織物製造方法を学びます。	30時間(3時間×10回)	●	●	●										
2	製織準備【白生地】	京都府中小企業特別技術指導員 石田 幸治郎	製織までの準備工程全般について、その知識と注意点を学びます。	30時間(3時間×10回)			●	●									
3	製織【後染織物】	京都府織物・機械金属振興センター職員	初心者を対象に、後染織物の製織の準備作業から織機操作について学びます。	72時間(3時間×18回)/人		●	●	●	●	●	●	●	●	(随時)			
4	製織【先染織物】	京都府中小企業特別技術指導員 平田 好宣	初心者を対象に、先染織物の製織の準備作業から織機操作について学びます。	45時間(3時間×15回)			●	●	●								
5	織物分解【基礎】	京都府織物・機械金属振興センター職員	糸の種類、より数など織物分解に必要な基礎的な手法を学びます。	30時間(3時間×10回)					●	●							
6	織物分解【応用】	京都府織物・機械金属振興センター職員	織物分解(基礎)受講済者を対象に、織物分解の実技を中心に学びます。	30時間(3時間×10回)							●	●					
7	織物品質管理【後染織物】	京都府中小企業特別技術指導員 石田 幸治郎	後染織物の製織過程で発生する欠点の原因・対処方法について学びます。	30時間(3時間×10回)					●	●							
8	織物品質管理【先染織物】	京都府中小企業特別技術指導員 平田 好宣	先染織物の製織過程で発生する欠点の原因・対処方法について学びます。	30時間(3時間×10回)					●	●							
9	織物組織と紋織技術【基礎】	京都府中小企業特別技術指導員 石田 幸治郎	織物組織と機括えの関係を明確にし、紋データ作成の基礎を学びます。	30時間(3時間×10回)							●	●					
10	織物組織と紋織技術【応用】	京都府中小企業特別技術指導員 石田 幸治郎 センター職員	織物技術と紋織技術(基礎)受講済者を対象に、実技を中心に学びます。	15時間(3時間×5回)									●	●			
11	織機調整【小幅シャトル応用】	京都府中小企業特別技術指導員 鈴木 斎志	小幅シャトル織機を使用し、製織時に織機の調整方法の実技を中心に学びます。	30時間(3時間×10回)						●	●	●					
12	織機調整【小幅シャトル基礎】 (丹後織物工業組合と共催)	京都府中小企業特別技術指導員 平田 好宣	小幅シャトル織機を使用し、織機の構造・運動及び調整方法を実技を中心に学びます。	30時間(3時間×10回)		●	●	●									
13	織機調整【広幅基礎】 (丹後織物工業組合と共催)	外部講師	広幅レピア織機を使用し、製織に必要な調整方法を学びます。	15時間(3時間×5回)										●			
14	商品企画【丹後ギフト】	株式会社デザインプラザマックス 越智 和子	東京インターナショナル・ギフトショー出展に向け、商品企画・販路開拓のノウハウを学びます。	4回		●		●						●		●	
15	商品企画【寝具・インテリア等製品開発】	京都府中小企業特別技術指導員 朝比奈 由起子	インテリアライフスタイルリビング展出展に向け、商品企画・販路開拓のノウハウを学びます。	4回		●		●		●		●					
16	商品企画【ベビー用品開発】			4回		●		●		●		●					
17	先進産地現地研修会	織物・機械金属振興センター職員	先進的事業に取り組む産地において、ものづくりの方向性を学ぶ。	1回						●							
18	新商品開発セミナー	外部講師	新商品の開発に必要なノウハウを学びます。	1回					●								
19	新商品開発【ものづくり&機器活用】	織物・機械金属振興センター職員	織センの機器を使用した新商品開発の手法を学ぶ。	随時	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(随時)	

※研修日程等詳細についてはその都度、開催コース毎に募集要項にてお知らせします。  
 ※研修コース、開催日及び時間は講師及びカリキュラムの都合で変更になる場合がありますので、ご了承ください。